

令和6年第1回木津川市議会定例会

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請願の要旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員 氏 名	付 託 委員会
6-1	令和6年 2月14日	副市長2人制に関する請願書	<p>1 請願の趣旨                      令和5年10月から副市長2人制がスタートしました、しかし、副市長2人制をめぐる6月議会、9月議会の議論を見ると、議会を2分するような形で副市長2人制の是非が争われました。                      その後、半年程が経ち実際の副市長2人制が行われる中で、議会で議論された副市長2人制は、どのように現れているのでしょうか。                      副市長2人の活動が市民に見えてきません、議会は行政の監視機能の役割を果たすと聞いています、議会として様々な場面で副市長2人制のメリット・デメリットを明らかにする議論、検証をしてください、そしてその結果を市民にわかるように公表してください。</p> <p>2 請願事項                      ①委員会など議会の様々な場面で副市長2人制実施によるメリット・デメリットを明らかにする議論、検証をしてください。                      ②市議会発行の「議会だより」や議会報告会などで議会が議論、検証した副市長2人制のメリット・デメリットを公表してください。</p>	木津川市南加茂台 清水 和子	宮嶋 良造 谷口 英子 小見山 正	総務文教 常任委員会

令和6年第1回木津川市議会定例会

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請願の要旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員 氏 名	付 託 委員会
6-2	令和6年 2月14日	相楽中部消防署木津西出張所の存続を求める請願書	<p>1 請願の趣旨</p> <p>相楽中部消防署木津西出張所（以下、木津西出張所という）の廃止計画は、3年前の11月、突然市民に知らされました。木津西管内3会場のみで行われた再編計画説明会の参加者は非常に少なく、それ以降、同管内での説明会は実施されていないため、当事者である木津西管内の多くの住民が木津西出張所の廃止を知らない状況にあります。</p> <p>私たちは、今までそれぞれの立場で木津西出張所の存続を求めて行動してきました。今回、消防署の統廃合により救急車の到着時間が遅れ、市民の命が危うくなるのではないかという共通の思いから、共に行動することにしました。</p> <p>「令和4年火災救急救助統計」によると、2022年の救急車の出動地域別件数は、木津地域全体で2,306件です。そして、木津西管内は943件で、木津西出張所の救急出動は990件でした。すなわち、統合により木津西管内への救急車の到着時間の遅れは必至であり、そのことは市民のいのちを危うくすることにつながるといえます。</p> <p>また、木津西出張所は、耐震基準に合致し高台にあり水害の恐れもありません。必要な大規模改修もしくは建替えを行い、リスク分散の意味において地域の出張所を残していただきたいです。加えて、木津西管内の人口はおおよそ2万5千人です。人口規模からみて、1出張所が必要であると「消防力の整備指針」（総務省消防庁、平成31年）にも示されています。</p> <p>私たちの切実な願いを受け止めていただきたく、以下を請願します。</p>	<p>木津川市木津川台 尾崎 一彦 木津川市山城町 岡田 眞一 木津川市兜台 北村 孝夫 木津川市兜台 呉羽 真弓 木津川市相楽台 児玉 修一 木津川市山城町 西嶋 美奇穂 木津川市相楽台 南田 博美 木津川市木津川台 宮尾 勉</p>	<p>宮嶋 良造 山本しのぶ 谷口 英子</p>	<p>総務文教 常任委員会</p>

			<p>2 請願項目</p> <p>① 木津川市長に対して、木津西出張所の在り方に関わり、対象地域住民への説明会を行うように要請すること。</p> <p>② 木津川市民の命を守るために、現在の木津西出張所を統合しないで残すよう、相楽中部消防組合に要請すること。</p>			
--	--	--	---	--	--	--